

## 処理時間のめやす

固相処理槽と液相処理槽の 2 つの処理槽で効率よく生ごみを消滅させるポイントにも分解、微細化に時間がかかる生ごみがあります。ごはんやパスタ類は短時間（2～5 時間）で処理できますが、野菜や果物はそれより長く 8～24 時間くらいかかります。エビ・カニ類も同じくらいの処理時間ですが、甲羅などの固い物はより時間がかかる場合があります。また、繊維質の多いタマネギの皮やタケノコの皮などは 20 時間以上かかる場合があります。これらはポイントに投入する前に、小さく刻んでおくことによって、処理時間を短縮することができます。牛や豚などの大きな骨は分解できませんので、ポイントに投入する前に取り除くようにして下さい。

